

hot news

## 市電フォーラムを開催

### ●路面電車のこれからを一緒に考えましょ

さまざまな経営上の課題に直面している札幌の路面電車。その今後の在り方を市民の皆さんと一緒に考えていくため、「市電フォーラム」をみなで考えよう。路面電車のこれからを八月三十一日(火)に開催します。

現在、中央区の「西4丁目」(すすきの)間、約八・五キロを走る路面電車は、利用者が年々減少し続け、平成十四年度から経営が赤字に転じています。また、多くの車両は四十年以上使用しており老朽化

が著しく、早急な対応が必要とされています。しかし、施設の改修を含めると、約九十億円の投資が見込まれることから、それに見合う財源を確保できるかも重要な課題になっています。こうした状況を踏まえ、市では広報誌やフォーラムを通じて路面電車の現状と課題を説明し、皆さんの意見を聞いた上で、存続するべきか、廃止するべきか、今後の方向性を決定する考えです。

フォーラムは、来年の春まで三回開催する予定。一回目

となる今回は、「市電の現状と路面電車の将来」をテーマに、市電が札幌のまちづくりを果たしてきた役割を振り返るとともに、他都市における路面電車の活用事例を交えながら、市電の現状と課題を紹介いたします。十一月に行う二回目では市電の存廃について議論し、来年三月の三回目では議論について説明する予定です。

市電の方向性の決定に当たっては、皆さんの幅広い意見が欠かせません。ぜひ、フォーラムにご参加いただき、路面電車の未来を一緒に考えましょ。

【詳細】 交通企画課 ☎(211) 2492、FAX(218) 51114、Eメール [sogokotsu1@city.sapporo.jp](mailto:sogokotsu1@city.sapporo.jp)

## 第1回市電フォーラム 「市電の現状と路面電車の将来」

ゲスト

- 北海学園大学法学部助教授 樽見弘紀さん
- 広島電鉄株式会社電車カンパニープレジデント 中尾正俊さん

内容

- 市電の歴史、現状と課題の紹介
- 他都市における路面電車の活用事例の紹介
- 路面電車再生に向けた討議
- 参加者との意見交換

日時 8月31日(火)午後6時30分～9時。

会場 札幌すみれホテル(中央区北1西2)。

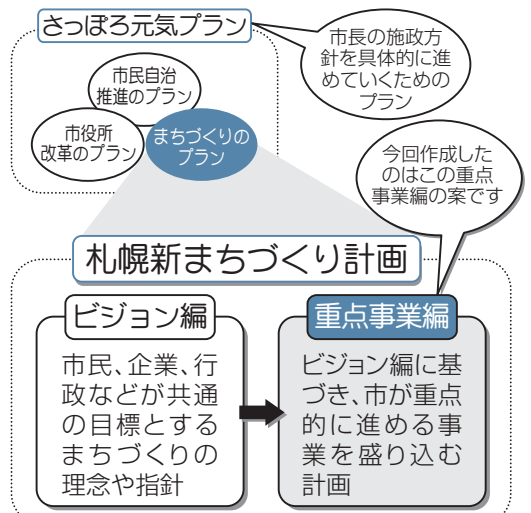
定員 200人。

申込はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し8月20日(金)(必着)までに交通企画課(〒060-8611中央区北1西2)へ送付。ファクス、Eメールも可。多数時抽選。参加は無料です。



## 札幌の「まちづくり」にご意見を

### ●新まちづくり計画 重点事業編の案を作成しました



今後の札幌のまちづくりの方向性を定める「札幌新まちづくり計画」。今回、この中の「重点事業編」の案について、パブリックコメント制度に基づき、皆さんの意見を募集します。

重点事業編は、皆さんから寄せられた意見を考慮して、9月下旬に決定する予定です。また、意見の概要と、それに対する市の考え方も併せて公表します。

#### ■意見募集

「札幌新まちづくり計画」とは、市長の施政方針の目標である「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」の実現に向け、今後のまちづくりの考え方や、重点的に進める施策・事業を定めるもの。まちづくりの理念や指針を表す「ビジョン編」と、それに基づき市が三年間に進める事業を盛り込む「重点事業編」の二編構成で策定します。ビジョン編は今年五月に決定・公表しました。

【詳細】 企画部調整課 ☎(211) 2006、FAX(218) 51112、Eメール [chousei@machi-plan/city.sapporo.jp](mailto:chousei@machi-plan/city.sapporo.jp)

※政策を決める時に、広く市民の皆さんに意見を求め、それを考慮して決定する仕組み。寄せられた意見の概要と、それに対する市の考え方も公表します。